

中野目長寿会結成五十六年

初めての二泊三日の研修旅行 会長 神ノブ子

去る7月21日(木)〜22日(金) 一泊二日で秋田県鹿角郡大湯温泉へ11名で研修旅行に行ってきました。

21日(木) 午後3時30分 中野目地区コミュニティ消防センター前を出発しました。行き先は、昨年の世界遺産認定で有名な「大湯ストーンサークル」と大湯温泉「お宿 花彩」です。このお宿は、藤崎町内に住む友人の紹介してくれた社長が経営する温泉です。

3年前までは日帰り研修旅行でしたが、今回はコロナ感染で旅行が少なく出歩く機会が減ったこともあり、初めての二泊三日の研修旅行になりました。

一日目は、中野目を遅く出発したので、「お宿花彩」での温泉と料理がメインです。料理は一品一品の素材を生かした「割烹料理」で、すごく味も美味しく、これでもかこれでもかと沢山の料理を食べながら、おしゃべりに花を咲かせ、時間の過ぎるのを忘れる程でした。(料金も安い……)

「十和田石」の効能とヒバの香りに包まれて、ゆつくりとくつろげる温泉でした。

2日目は「お宿 花彩」を朝9時出発し、世界遺産で有名な「北海道北東北縄文遺産跡群」のひとつ



令和4年度 中野目長寿会 初めての県外研修旅行 (大湯ストーンサークル)

発行者
藤崎町老人クラブ連合会
広報委員会
藤崎老人福祉センター内
電話 七五―三三三二



で縄文時代後期に造られた、円形に並べられた石の「大湯ストーンサークル」(お墓とかお祭りなどの集いの場所などと考えられている)を約50分くらい見学し、次に道の駅「アントラ」にて昼食と、買い物をして懐かしの十和田湖を通り、国道一〇二号線から黒石市を通り、午後4時過ぎ、無事に中野目に帰着しました。

以前は、日帰り研修旅行でしたが、今回は、すごく勉強になり、楽しく有意義に過ごしてきました。今回は新型コロナウイルス感染症拡大の中で、外出がままならなかった事から、一層楽しく感じられ、一生の思い出になりそうです。各単位老人クラブの皆様も、秋田県方面へ研修で行ってみたいでしょうか。

全国老人クラブ連合会創立60周年記念及び全国老人クラブ大会開催(館山町老連会長出席)

11月8日(火)、東京都墨田区「国技館」において、天皇・皇后両陛下をお迎えして、全国老人クラブ連合会創立60周年記念・全国老人クラブ大会が開催されました。清家篤全国老人クラブ連合会会長の式辞、加藤勝信厚生労働大臣(代理)と小池百合子東京都知事(代理)の挨拶があり、結びに天皇陛下のお言葉がありました。次に本大会の表彰式が行われ、本県関係では次表の方々を受賞しました。

◇厚生労働大臣育成功労表彰	上山 キ工 県老連副会長
同	中岫 良次 県老連評議員
同 優良単位クラブ	弘前市紺屋町老人クラブ幸扇会
同 優良老人クラブ連合会	青森市老連
◇全老連育成功労表彰	中村 盛江 県老連評議員
同	桜庭 昭治 浪岡地区老連理事
同 優良単位老人クラブ	浪岡地区徳長新生会
同 優良都市町村表彰	鯉ヶ沢町老連
同 永年勤続表彰	福田久美子 青森市老連事務職員

次に内閣総理大臣(代理) 衆議院議長(代理) 尾辻参議院議長の祝辞があり、参加者代表 秋田県老連 松岡時子副会長が大会宣言を発表しました。第一部の結びとして、国技大相撲の殿堂「国技館」にふさわしく、全日本相撲甚句協会 による相撲甚句のアトラクションがありました。

第2部は直木賞作家阿刀田高氏の「老いてこそユーモア」の記念講演があり、次回大会開催地である児玉長榮秋田県老連会長の挨拶で閉会する。今回の大会は、隣県の秋田県であり、町老連としては、多数の参加者を募り、応援したいと思えます。



全国大会参加者(国技館にて)

大会宣言
老人クラブの発展向上と高齢者保健福祉の増進に寄与することを目的に結成された全国老人クラブ連合会は、創立60周年の記念の年を迎えました。

本日ここに集う全国の老人クラブ代表者は、これまでの先人たちの歩みに思いを寄せ、新たな一歩を踏み出すことを誓い、次の取り組みを実践していくことを宣言します。

- 一 健康長寿をめざす「健康活動」の推進
 - 一 暮らしを見守る「支え合い活動」の展開
 - 一 高齢期を豊かにする「生きがい活動」の充実
 - 一 あらゆる世代と連携した「地域貢献活動」の推進
 - 一 高齢者の尊厳が守られる「社会保障制度」の確立
- 令和4年11月8日
全老連創立60周年記念 全国老人クラブ大会

マイナンバーカードを取得しましょう

10月13日(木)にデジタル庁が二〇二四年の後半からマイナンバーカードに「健康保険者証」の機能を持たせ、現行の健康保険者証は廃止すると発表した。(まだ、決定していない)

12月行事予定表			
日	曜	行事	時刻
1	木	囲碁・将棋部	12:30
2	金	老連役員会	10:00
3	土	レクダンス部	9:30
4	日		
5	月	芸能部	12:00
6	火	囲碁・将棋部	12:30
7	水		
8	木	囲碁・将棋部	12:30
9	金		
10	土	ふじ健大OB会	10:00
11	日		
12	月	生け花部	10:30
		芸能部	12:00
13	火	囲碁・将棋部	12:30
14	水	茶道部	13:00
15	木		
16	金		
17	土	レクダンス部	9:30
18	日		
19	月	芸能部	12:00
20	火	囲碁・将棋部	12:30
		広報委員会	13:30
21	水		
22	木	囲碁・将棋部	12:30
23	金		
24	土	レクダンス部	9:30
25	日		
26	月	生け花部	10:30
27	火		
28	水	【白寿】配布日	9時以降
		茶道部	13:00
29	木		
30	金		
31	土		

現在、マイナンバーカード取得キャンペーンが行なわれ、町では、マイナンバーカード取得をすすめています。この機会にマイナンバーカードを取得しませんか。

令和4年12月末までにマイナンバーカードを申請し、令和5年2月末までにポイント取得の手続きすれば、二万円分のマイナポイントをもらえます。

藤崎町では、マイナンバーカードの申請と受領について、次のとおり対応します。

- ◎休日対応を行います
- 12月3日(土) 午前9時〜正午
- 12月10日(土) 午前9時〜正午
- ☆場所 役場住民課住民係窓口

◎平日の窓口延長を行います
当面の間、毎週水曜日と木曜日は、午前8時15分〜午後7時まで、窓口対応します。(祝日、年末年始は除く)

◎出張申請サポートを行います
次の日時と場所でマイナンバーカードの申請を受け付けます。
○12月20日(土) 午前10時〜午後3時
イオン藤崎店1階

※マイナンバーカードは役場住民課での受取となります。

◎共通事項 ☆申請時の準備物
QRコード付き交付申請書(ない場合は不要)
運転免許証などの本人確認書類
☆お問合せ 住民課住民係 電話八八―八二六三

先輩に学ぶ (30)
 旧藤崎町老連文集「白寿」から
 第三号 昭和59年度 (17)

ある朝の思い出

仲町

竹嶋トモエ

「今夜も大分凍れているようだ。朝方は零下九度位になるかもしれないネサ」と寝床に入ったのです。一眠りしたら、めくられていた掛布団の端をトントンと静かに直してくれた人がいました。どうもありがとう。ワアアズマしいじやとホノボノと暖かいものを感じました。うつつの中でした。「アレツさつきの人私のお母さだ」と気がついた途端に、なぜ早くつかまえて声を聞かなかったのか、母が恋しい、父が恋しいとあれやこれや母にまつわる幼い頃を思い出して、涙を流していました。夢の中また夢と生家の過ぎた日々を懐かしく脳裏に描きました。もう白々と明けて朝になりました。

私の母の母(祖母)は、身体の具合が悪く、産後間もなく他界し、母は遠縁の子供を亡くした夫婦に育てて戴いたのですが、それが縁となり親子となりました。何不自由のない家庭に育ったのですが、八十二歳の生涯を終える際「私程不幸な者はない。親がありながら母と暮らせなかつたのが心残りだ」とむせび泣くので、私たちは見ていられなかつたのでした。

しばらくして姉が、「お母さ悲しいのはよく分かるがそれは昔のことです。何日も前から四人の娘が力を合わせて、早く病気を直させようと一生懸命なのに、何としたことですか」と叱るように気を取り直させました。母はちよつとしてから顔色「私は間違っていた。私は幸せ者だった。お前たちありがとう」と言いました。そんなことがあつて、間もなく息を引き取りました。

二十数年経つた今でも、毎年十一月三日の命日には誰が誘うともなく、お寺参りに十数人集まり、

今や孫が、私の母の想い出話に花を咲かせています。私も老年の域になっていますが、母の如く人に慕われる人生を送りたいと思います。

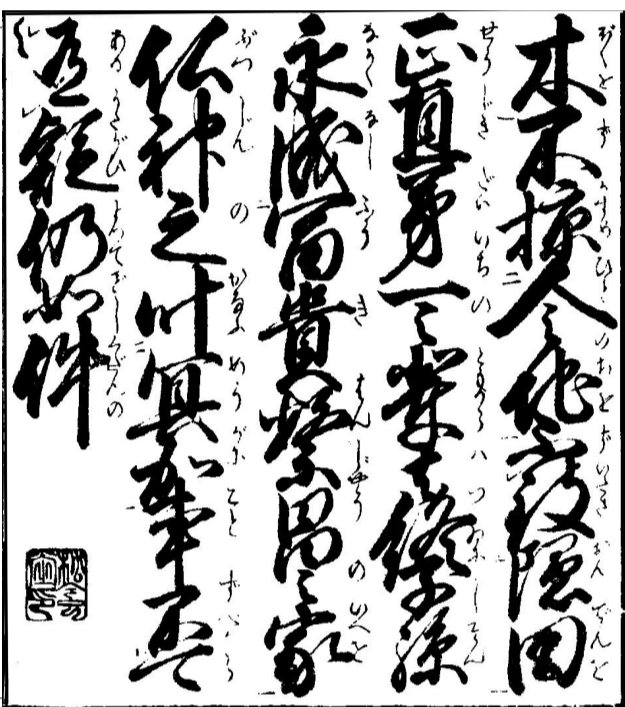
ある人は、「竹嶋さん そんなに勉強してどこに持つて行くのさ」と言いますが、娘時代に教わりの不足分を勉強しているのですと答えます。

家族の加護の下で老人福祉センターで総てのことを習得し、別の世に行つても皆で花を生け、茶の湯を楽しみ、畑をたがやし、手芸や工作など身の限りを尽くしたいのです。

ところで近頃、中国から残留孤児の方が親を探し求めて日本に参つています。どんなにか哀れな事でしょう。母の生い立ちを思う度に、本当に心が痛むことです。

古文書に学ぶ (23) 最終回

【百姓往来絵抄】江戸書林版(23)



天保十三壬寅歳四月新刻

江戸書林 山城屋新兵衛

先回の内容

11月号は休載しましたので、お忘れの方もおられると思います。少し詳しく内容をたどりたと思います。

読み下し文

木下換人 掠不隠田致不
 正直第一之輩者終子孫
 永富貴繁昌之家成
 仏神之冥加が叶事疑有
 可不仍件ノ如シ

名所・古戦場・内海・荒海・入江・塩濱は古法の例をわきまえ運用することとした。

今回の内容

終わりに当たり、まとめとして、人としてのやつてはならないことや教訓を掲げている。

他人の土地を掠めたり、隠田をしてはならない。正直第一の輩は、終に子孫は富貴永く繁昌の家となる。神仏の冥加が叶う事疑い有ることはない。よつて前例のようになる。

最後に、出版月日・出版者等で終わっている。

出版年月、天保十三壬寅歳(一八四二)四月 新刊

出版社名 江戸書林

住所 本銀町川岸

代表者名 山城屋 新兵衛

主な語句の解説

掠める こつそり奪い取る。

隠田 租税を納めない田畑。

輩 なかま、同輩。

終に おわりに、しまいに。

富貴 富んで貴いこと。財貨が多く位の高いこと。

冥加 知らず知らずの内に加護をこうむること。

仍件ノ如シ 書状や証文などの最後に書く言葉で、その様なわけで、右に記した通りであるの意味。

「百姓往来」 解読を終えて

「百姓往来」は寺子屋や塾で使われた教科書で、ここで紹介したのは基本的なもので、各地方で使われたものは、必要とされる内容が追加された物が多数存在する。木版彫りの物は高価なため、手書き写本が多かつた。そのため誤字・当て字も多く解読は難しくなる。「日本大玉篇」全三巻(明治20年発行)の辞典が大変参考となり、曲がりなりにも何とか解読を終える事ができ、ホツとしていた。

◆ 歯なしの話 129 ◆

後で分かる

佐藤 透

世の中には後で分かる事があるもので、例えば「脚気」はビタミンB1不足が原因で、今では認められているわけですが、文豪の森鷗外が否定的な意見を言ったため、その影響が大きく、当分の間ビタミンB1を治療に用いられなかつたそうである。同じように「チクロ」という人工甘味料は発がん性を疑われ、

一部の人達が騒いだために、使用禁止となつた。植物から採れる砂糖など摂取の制限を受ける「糖尿病」の人達などは不幸なことであつた。その後の海外の調査・研究では影響はないのではという意見が出てくるが、言つた者勝ちと言つて風潮があり、取り消すのは容易ではない。

日本の原発事故による放射能汚染は、食料輸入禁止もある意味で然り。きちんと調査をして出荷している魚貝類の方が、一部の騒いでいる国の物より、より安全ではないかと思ふのだが。(上記の事柄はテーマとしては何度か取り扱つた)

さて、私は戦後の生まれなので太平洋戦争以前のことには人に聞いたり、書物等で知るのみなのだが、今の様な一方的に他国へ攻め入ることなどは当時でも可能だつたのだろうか？話し合いや人との合意が大事だなどと、小学生の時から教え込まれている我々にとつて、今回のウクライナ侵攻のことは理不尽に思えるのだが。強いとか立派とか権力のある人達の一方的見解は、時に人類を害することははないのか？ 我々は知恵を絞つて考えていく必要があるのではないのだろうか？

日本の南方に於いても、きな臭い噂が絶えないが、どうしても力で押さえないと気がすまないのかな？と思う。時に偉大な方達が後々に考察すると間違つていたなどと、ならないよう望むものである。強大な権力を持つ個人による意見や行動は、時には恐ろしいものである。

◆ 川柳 ◆

雑草園コスモスのピンク目立ち過ぎ 木村 羊川

災害の中でつかんだ生きる道 佐々木トモエ

不都合はわからなかつたの嘘で逃げ 清水 川魚

ため息もどつさり入る重い雪 田中さち子

満月に介護の成果問うてみる 成田 波麻